

法人理念	<div>✿キリスト教精神に基づいて子どもの人権や主体性を尊重し、一人ひとりがより良く育つことを大切にする。</div> <div>✿保護者や地域社会と力を合わせて、児童の福祉を増進し家庭支援を行う。</div> <div>✿職員は豊かな愛情をもって接し養護と教育の一体化を図るため、より一層専門性を高め技術向上に努める。</div>						
営業時間	8時45分～17時	療育日時	毎週月曜日・15時～16時45分	送迎	無	おやつ	手作りおやつ有
支援方針	テーマ「交通」を通して言葉の発達を促す ルールブックや「こんときどうする」を使って、就学に向けて交通に関する標識や信号、外出時のルールをみんなで確認する。また様々な種類の乗り物のイラストや写真を見て用途や役割について、話し合い理解を促す。						

項目	支援内容	
本人支援	健康・生活	交通ルールがわかる 実際に外を歩き、信号に従って道路を横断する、青色が点滅したら待つ、途中で点滅したら素早く渡る、赤色は待つ、歩道を歩くなどの交通ルールの理解をする
	運動・感覚	台車やスクーターなどで自分の体をコントロールしながら遊ぶ 電車や乗り物に見立てて体を動かしてあそび、転倒ないようにバランスをとる、ロープを引っ張る、物に当たらないようによけてあそぶ。 ・リズムジャンプ　・10秒ポーズ
	認知・行動	標識・マーク・信号の理解 標識図鑑やカルタ、標識早押しクイズなどあそびながら覚える。また友だちと一緒に取り組むことで、競い合い、勝ち負けなどのやり取りも楽しんでいく。 乗り物の役割が分かる 様々な種類の乗り物の写真やイラストを見て、それぞれの用途や役割を理解する
	言語 コミュニケーション	カードやサインなど自ら選択して、手伝って欲しい時や困っている時に相手に言葉と共に伝える ・「手伝って」「～がほしい」をカードを使いながら声に出して伝えられるようになる。 ごっこ遊びを通して応答的な会話をする ・電車ごっこ　バスごっこ
	人間関係 社会性	外出先でのルールがわかり行動できる ・「こんなときどうする」や「ルールブック」を用いて、あらかじめ交通ルールや公共の場の過ごし方をみんなで話し合い、実際に外出する。
歌・絵本など		絵本 あかくんまちをはしる　はしれ！かもつたちのぎょうれつ 歌・わらべうた はたらくるま　くだものれっしゃ
地域支援・地域連携 (地域交流・園外活動)		園外散歩
移行支援		通園している保育園との連携、情報共有を行う
家族支援		
職員の質の向上		エルム大阪「幼児期低学年のソーシャルスキル講座(基礎)」
主な行事等		